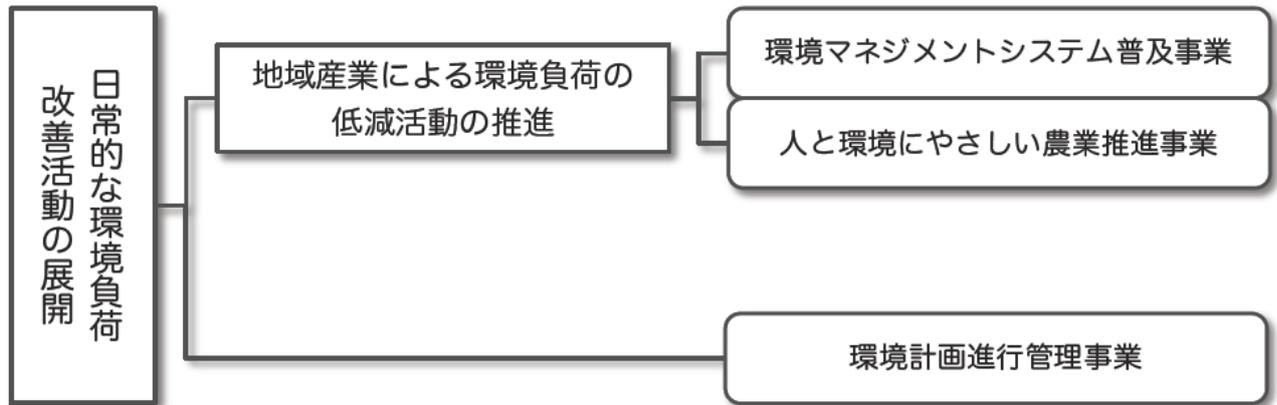


基本施策 6 環境にやさしい事業活動の推進

1 施策の柱と事業の構成

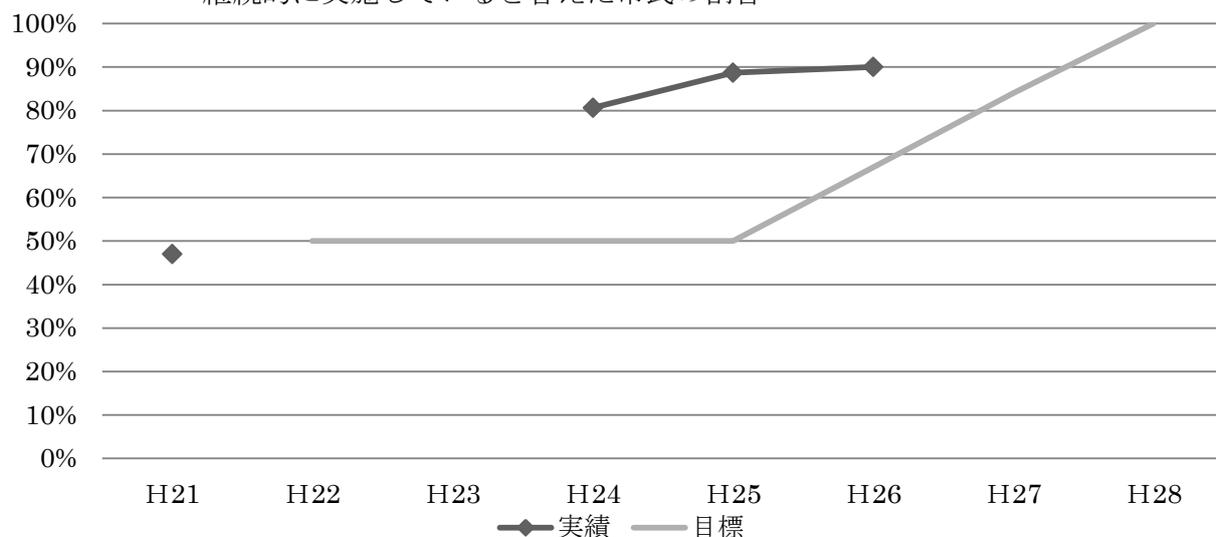


2 施策指標の達成状況

施策指標	単 位	H22 年度 実績	H26 年 度 実績	H28 年 度 目標	達 成 状 況
環境負荷低減活動（省エネ・節電・節水など）を継続的に実施していると答えた市民の割合	%	47.0 (H21)	90.0	100.0	△
環境マネジメントシステムに取り組んでいる事業者数	者	170	200	200	◎

達成状況 ◎：目標達成で、改善傾向 ○：目標達成で、横ばい又は悪化傾向
 △：目標未達成だが改善傾向 ×：目標未達成で、横ばい又は悪化傾向

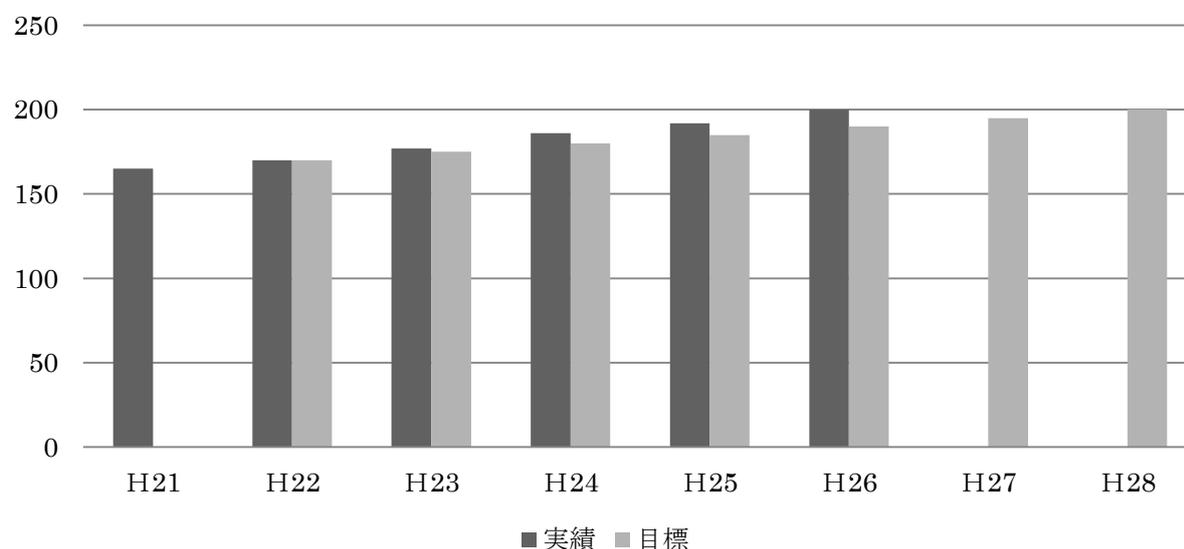
環境負荷低減活動（省エネ・節電・節水）を
継続的に実施していると答えた市民の割合



平成 24 年度は、目標を大きく上回りました。これは、東日本大震災の影響による節電意識の高まり及び質問の際に、「環境負荷低減活動」という分かりにくい言葉に、例示を付けたことによるものと考えられます。そのため、目標数値を、50%から 100%に変更しました。

その後も継続的に実施されている方の割合は変わっていないことから、日常生活の視点の中に環境負荷を低減する意識が継続してあるものと思われまます。

(事業者数) 環境マネジメントシステムに取り組んでいる事業者数



平成 26 年度の環境マネジメントシステムに取り組んでいる事業者数は、順調に伸び続け目標を上回り、平成 28 年度の目標値に達しました。

この中には、取組みを開始したものの環境マネジメントシステムの規格を取得するには至っていない事業者も含まれており、取得事業所数を増やすことが課題となっています。

3 施策の柱の達成状況

施策6-1 地域産業による環境負荷低減活動の推進

1 将来的な手順の考え方と現状

	将来的な手順の考え方	H26年度の状況
第1段階	(1) 地域ぐるみ環境 ISO 研究会及び南信州いいむす 21 の取組みを、更に周知していきます。	◎ 実施中
	(2) 南信州いいむす 21 の取得希望者への相談と支援を行います。	◎ 実施中
	(3) 地域ぐるみ環境 ISO 研究会の活動を一層活性化するために、活動内容を検討します。	◎ 実施中
第2段階	継続的な活動を続けていくため、南信州いいむす 21 の新規事業所へのフォローアップをしていきます。	◎ 実施中

2 進行を管理する指標

施策指標（再掲）	単位	H22年度 実績	H26年度 実績	H28年度 目標	達成 状況
環境マネジメントシステムに取り組んでいる事業者数	者	170	200	200	◎

達成状況 ◎：目標達成で、改善傾向 ○：目標達成で、横ばい又は悪化傾向
 △：目標未達成だが改善傾向 ×：目標未達成で、横ばい又は悪化傾向

3 事業の実施状況

事務 事業名	環境マネジメントシステム普及事業
担当課	環境モデル都市推進課
全体 概要	<p>1 環境改善活動を推進させるために ISO14001、エコアクション 21 等の認証取得を目指す事業所に対して、相談・支援を行います。また、事業所の環境改善活動を広げるため、飯田市役所が率先して ISO14001 をはじめとした環境マネジメントシステム(EMS)を推進します。</p> <p>2 ISO14001 の認証取得は小規模事業所では困難な場合が多いため、地域独自の認証システム「南信州いいむす 21」を普及・拡大させます。</p> <p>①「南信州いいむす 21」取組み宣言の支援、相談 ②審査(地域ぐるみ環境ISO研究会による) ③認証取得(南信州広域連合長による) ④ISO14001 自己宣言を確認支援する「南信州宣言」に取り組む事業所を拡大していきます。</p> <p>3 地域ぐるみ環境ISO研究会への支援及び参加</p>
実績	<p>1 ISO14001 推進事業 (1)飯田市環境マニュアルの改正 (2)ISO 推進に係る外部研修派遣 (3)相互内部監査実施 (4)トップインタビュー開催 (5)自己適合イベントの開催 (6)保育所・学校いいむす 21 の運用</p> <p>2 南信州いいむす 21 推進事業 (1)初級、中級、上級、ISO14001 南信州宣言取組事業所訪問支援 (2)南信州いいむす 21 資格審査 (3)南信州いいむす登録・更新審査 (4)ホームページ等を活用した PR 活動</p> <p>3 地域ぐるみ環境ISO研究会の組織強化 (1)代表者会、実務者会の開催 (2)ぐるみ通信の発行 (3)温室効果ガス削減プロジェクトチーム(いいこすいいだ)への参加 (4)事業所における「CO₂削減一斉行動週間」の実施</p>
指標値	<p>1(1)1回 (2)11 人 (3)58 人 (4)123 人 (5)121 人 (6)52 カ所 2 (1)35 事業所 (2)12 事業所 (3)13 事業所 (4)1回 3 (1)3回 (2)2回 (3)9回 (4)3回 163 事業所が参加</p>
決算額	524(千円)

事務 事業名	人と環境にやさしい農業推進事業
担当課	農業課
全体 概要	地球温暖化防止や、生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対して、取組面積に応じた支援を、国と地方自治体(県・市)が同額の負担を行い、資源環境負荷の低減を図ります。また、対象となる農法や農業技術が専門的であるため、専門家による学習会で、制度の内容と農法・技術を説明する中で、より多くの農業者に関心をもってもらい、環境負荷低減を実践する農家を増やしていきます。
実績	1 環境保全学習会等の実施 (1)農業改良普及センターと連携した活動グループ支援(勉強会、情報交換会) (2)専門的知識を要す講師を招いての学習会の開催 2 環境保全型農業直接支払対策への取り組み
指標値	1 (1)開催回数 3回 (2)学習会 2回 2 参加農業者 2名
決算額	70(千円)

施策6 その他事業の実施状況

事務 事業名	環境計画進行管理事業
担当課	環境モデル都市推進課
全体 概要	平成24年度に改訂施行した「21いいだ環境プラン」の進行管理を行います。 環境プランの改訂に合わせて、環境レポートの内容を見直し、進行管理をしていきます。
実績	1 環境審議会への進行状況の報告 2 環境レポートの作成と公表
指標値	1 報告会回数1回 2 公表数(件・回) 1件・1回
決算額	92(千円)